

# 2020 年度 授業概要

科目名		人間関係論		授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
理学療法士において、コミュニケーション能力は患者さん治療において、一番大切であり、原点である。医療の現場におけるコミュニケーションの重要性を理解し、お互いの認知・共感・理解し、有効な関係を築くコミュニケーション能力を養う。								
〔授業全体の内容の概要〕								
講義、グループワークで行い、実技につなげる。								
〔講師の実務経験〕								
大山記念病院にて理学療法士として7年間勤務								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
コミュニケーションの方法と技能を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことが出来る。								
回数	講義内容							
1	コミュニケーションとは							
2	コミュニケーションスキル							
3	グループワーク(なぜコミュニケーション能力が必要か。それを得るためには何が必要か)							
4	グループワーク(なぜコミュニケーション能力が必要か。それを得るためには何が必要か)							
5	マナー講座(良好な人間関係の仕組み;傾聴・理解、分かりやすく伝達＝相互関係)							
6	マナー講座(信頼関係の構築と協働作業の実践;良好な人間関係の構築の考察、他者の意見の傾聴)							
7	マナー講座(信頼関係の構築と協働作業の実践;理解した結論の実践)							
8	マナー講座(伝達内容の記録・保存;情報管理の必要性、情報の発信・記録・保存)							
9	マナー講座(情報漏洩のリスク管理)							
10	コミュニケーション実践							
11	コミュニケーション実践							
12	コミュニケーション実践							
13	コミュニケーション実践							
14	医療面接実技							
15	医療面接実技							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名				著者名		出版社		
授業時に必要なプリント資料を配布する。								
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
筆記試験にてひょうかする。								